

「男性の育休」をめぐるあれこれ

男性の育児休業を推進することは、男女平等や子育て支援の観点からも重要ですが、現実には様々な課題もあります。例えば、男性が育児休業を取得することに對する社会的な風潮や休業中の給与減少、キャリアに對する懸念、職場の風土や制度上の問題、男性自身の育児に関するスキルや知識の不足などです。それらの育休をめぐるあれこれについてご講演いただきます。



○開催日時

令和5年5月16日(火)
(14:40~16:10)

○開催方法：オンライン開催

※お申込みいただいた方には前日までに参加用のURLをお知らせいたします。
※本学教職員のみ山形大学小白川キャンパスでの参加が可能です。

○参加費：無料

講師紹介



かみや かつし
神谷 哲司氏

東北大学 大学院教育学研究科 教授
公認心理師、臨床発達心理士

東北大学大学院教育学研究科博士課程修了、博士(教育学)。専門は、生涯発達心理学・子育て学。研究テーマは、親・夫婦の発達や保育者のキャリア発達など、子どもとかわる「おとな」の発達を主に、子育て支援や教育福祉問題など。

※全国ダイバーシティネットワーク組織東北ブロック南東北会議研修会を兼ねています。

申込方法 下記URL、または右記二次元コードからお申し込みください。申し込みフォームが開きます。

▶ <https://forms.office.com/r/B72jNU2CwR>



申込締切 令和5年5月8日(月) 問い合わせ 山形大学ダイバーシティ推進室 tel.023-628-4937

